

優良現場の紹介

1. 表彰年度：平成27年度
2. 事業場名：フジタ・熊谷組特定建設工事共同企業体 原萩谷トンネル西作業所
3. 工事名：新名神高速道路 原萩谷トンネル西工事
4. 発注者名：西日本高速道路㈱ 関西支社
5. 工期：平成25年8月7日～平成28年9月19日

6. 工事概要：

新名神高速道路は、三重県四日市市から滋賀県、京都府、大阪府を經由し兵庫県神戸市北区へ至る高速道路である。

原萩谷トンネルは、高槻JCT～神戸JCT 区間約40.5kmのうち、起点側(東側)に位置する総延長3,056mの山岳トンネルであり、原萩谷トンネル西工事は、工事延長約1,200mの区間の上り線、下り線の双設トンネルを主体とした土木工事である。

施工場所：大阪府茨木市～高槻市



7. 表彰の対象となった具体的内容

1) 火薬類の保管理体制

- ・各所に火薬類管理関係掲示物の専用スペースを設け、所長方針、火薬類の写真、発破合図等を見やすく掲示し、火薬類管理に努める強い姿勢が認められる。
- ・坑内の発破点火場所付近にも発破確認事項等の掲示を行い、発破作業時の現地確認に工夫が見られる。

2) 取扱所・火工所の管理

- ・外柵にエキスパンドメタルを使用する等設備面に工夫があり、WEBカメラと携帯情報端末を組み合わせた監視システムを導入し、常時監視が徹底されている。
- ・整理棚には段数表示の他、脚線の色も掲示し、よりわかりやすい工夫をしている。

3) 発破場所の管理

- ・点火場所に、バッテリー置場や記帳場所として専用の施設を設けている。
- ・遠隔装填ができる機械装填を実施し、切羽下方での装薬作業時には切羽落石防護バルーンを使用するなど、切羽作業での災害防止対策に工夫が見られる。



点火場所近くの坑内掲示



整理棚の表示



記帳場所等専用設備